

授業科目名	異文化理解	科目コード	G1302L04
英文名			

科目区分	学部共通科目 - 国際交流科目		
------	-----------------	--	--

職名	客員教授	担当教員名	才田 春夫
学部	現代社会学部	学科	現代社会学科
曜日	火曜日	時限	4限目
開講時期	2年後期	授業の方法	講義
必修・選択	選択	単位数	2単位

授業の概要	<p>グローバル化社会での経済・社会活動は、異なる社会的背景を持った人々との共存共生について考える授業とします。国際社会における異文化、日本国内での異文化について考え、さらに、異なった文化背景を持った人といかに円滑に共存できるかについて一緒に考えていきましょう。</p>			
-------	---	--	--	--

キーワード	グローバリゼーショ	異なる考え方	身近な異文化	多文化共生
-------	-----------	--------	--------	-------

到達目標	見える文化、見えない文化について説明できる。
	異文化受容のプロセスについて説明できる。
	非言語によるコミュニケーションができる。

ディプロマポリシー	4.社会人としての能力（社会性の向上）	2.国際人としての能力（専門性の向上）
カリキュラムポリシー	現代社会に必要な基礎知識の向上	

キー・コンピテンシー（重視する能力）				
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力
	/			

教授方法（授業方法）					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールドワーク	授業外学修指導・自主活動

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション 授業の概要や重要な点などについて説明する。	
	【予習】シラバスを読む	5分
	【復習】	
第2回	現代社会と文化 文化とは何か	
	【予習】文化についての資料を読んでくる	15分
	【復習】文化について自分なりの考えをまとめる	20分
第3回	現代社会と文化 身近な文化について考える	
	【予習】地域の文化について調べる	15分
	【復習】身近な文化についてまとめる	20分
第4回	現代社会とグローバリゼーション	
	【予習】グローバリゼーションとは何かについて資料を読んでくる	15分
	【復習】グローバル社会に求められることについてまとめる	20分
第5回	異文化との出会い	
	【予習】異文化についての資料を読み、自分なりにまとめる	15分
	【復習】授業内容の整理とまとめ	20分
第6回	異文化との出会い イスラム文化	
	【予習】資料を読み、自分なりにまとめる	15分
	【復習】授業内容の整理とまとめ	20分
第7回	授業内容の整理とまとめ	
	【予習】資料を読み、自分なりにまとめる	15分
	【復習】授業内容の整理とまとめ	20分
第8回	異文化との出会い 経済のグローバリゼーションと社会活動	
	【予習】資料を読み、自分なりにまとめる	15分
	【復習】授業内容の整理とまとめ&宿題	20分
第9回	異文化適応	
	【予習】異文化適応についての資料を読む	15分
	【復習】授業内容の整理とまとめ	20分

第10回	違いに気づく	
	【予習】資料を読み、自分の考えをまとめる	15分
	【復習】授業内容の整理とまとめ	20分
第11回	異文化発見 身近な異文化について考える	
	【予習】資料を読み、自分の考えをまとめる	15分
	【復習】授業内容の整理とまとめ	20分
第12回	差別を考える	
	【予習】資料を読み、自分なりにまとめる	15分
	【復習】授業内容の整理とまとめ	20分
第13回	多異文化受容のプロセス	
	【予習】資料を読み、自分の考えをまとめる	15分
	【復習】授業内容の整理とまとめ	20分
第14回	非言語コミュニケーション	
	【予習】資料を読み、自分の考えをまとめる	15分
	【復習】授業内容の整理とまとめ	20分
第15回	異文化社会と国際協力 途上国の人々との話方（インタビュー調査）ワークショップ	
	【予習】資料を読み、自分の考えをまとめる	15分
	【復習】授業内容の整理とまとめ	20分
第16回		
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	授業への積極的取り組み姿勢20%、毎回、授業の最後に小テスト50% プレゼンテーション30 到達目標に関しては、富山国際大学成績評価基準に従って評価します。 【ディプロマポリシー配分比率】 人間性：20% 社会性：30% 専門性：50%		
使用資料 <テキスト>	適宜資料配布	使用資料 <参考図書>	異文化との出会い（勁草書房） 途上国人々との話方（みずのわ出版）
授業外学修等	各自、与えられた課題について授業時間外に調べてまとめる。		
授業外質問方法	saida@tuins.ac.jp		
オフィス・アワー			